

『乙種 1・2・3・5・6 類 危険物取扱者試験 平成 28 年版(初版)』  
に関するお詫びと訂正のご案内

『乙種 1・2・3・5・6 類 危険物取扱者試験 平成 28 年版』の内容について誤りがありましたことを、心よりお詫び申し上げます。以下の通り訂正致しますので、お手持ちの本書に加筆訂正をお願い致します。

ご迷惑をおかけ致しまして誠に申し訳ございません。 よろしくお申し上げます。

P45 【問 6】 解答 & 解説	誤	【6】 解答「4」(C・E が適切)				
	正	【6】 解答「4」(C・E が <b>不適切</b> )				
P140 【問 3】 解答 & 解説	誤	【3】 解答「2」(A・C が正しい)				
	正	【3】 解答「5」(B・D が正しい)				
P204	誤	<p><b>1. ピクリン酸 <math>C_6H_2(NO_2)_3OH</math> (トリニトロフェノール)</b></p> <table border="1"> <tr> <td>貯蔵・取扱い</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ zにして冷暗所で貯蔵する。爆発の危険性が増すため、乾燥状態で貯蔵してはならない。水は衝撃緩衝剤の働きがある。</li> <li>▪ 衝撃(打撃)・摩擦を避ける。</li> <li>▪ 金属製容器を避ける。</li> </ul> </td> </tr> </table>	貯蔵・取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ zにして冷暗所で貯蔵する。爆発の危険性が増すため、乾燥状態で貯蔵してはならない。水は衝撃緩衝剤の働きがある。</li> <li>▪ 衝撃(打撃)・摩擦を避ける。</li> <li>▪ 金属製容器を避ける。</li> </ul>		
	貯蔵・取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ zにして冷暗所で貯蔵する。爆発の危険性が増すため、乾燥状態で貯蔵してはならない。水は衝撃緩衝剤の働きがある。</li> <li>▪ 衝撃(打撃)・摩擦を避ける。</li> <li>▪ 金属製容器を避ける。</li> </ul>				
正	<p><b>1. ピクリン酸 <math>C_6H_2(NO_2)_3OH</math> (トリニトロフェノール)</b></p> <table border="1"> <tr> <td>貯蔵・取扱い</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ <b>含水状態</b>にして冷暗所で貯蔵する。爆発の危険性が増すため、乾燥状態で貯蔵してはならない。水は衝撃緩衝剤の働きがある。</li> <li>▪ 衝撃(打撃)・摩擦を避ける。</li> <li>▪ 金属製容器を避ける。</li> </ul> </td> </tr> </table>	貯蔵・取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ <b>含水状態</b>にして冷暗所で貯蔵する。爆発の危険性が増すため、乾燥状態で貯蔵してはならない。水は衝撃緩衝剤の働きがある。</li> <li>▪ 衝撃(打撃)・摩擦を避ける。</li> <li>▪ 金属製容器を避ける。</li> </ul>			
貯蔵・取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ <b>含水状態</b>にして冷暗所で貯蔵する。爆発の危険性が増すため、乾燥状態で貯蔵してはならない。水は衝撃緩衝剤の働きがある。</li> <li>▪ 衝撃(打撃)・摩擦を避ける。</li> <li>▪ 金属製容器を避ける。</li> </ul>					
P182	誤	<table border="1"> <thead> <tr> <th>貯蔵の注意</th> <th>主な物品名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>▪ フタに通気孔のある容器を使用</td> <td>メチルエチルケトンパーオキサイド、アゾビスイソブチロニトリル</td> </tr> </tbody> </table>	貯蔵の注意	主な物品名	▪ フタに通気孔のある容器を使用	メチルエチルケトンパーオキサイド、アゾビスイソブチロニトリル
	貯蔵の注意	主な物品名				
▪ フタに通気孔のある容器を使用	メチルエチルケトンパーオキサイド、アゾビスイソブチロニトリル					
正	<table border="1"> <thead> <tr> <th>貯蔵の注意</th> <th>主な物品名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>▪ フタに通気孔のある容器を使用</td> <td>メチルエチルケトンパーオキサイド <del>アゾビスイソブチロニトリル</del></td> </tr> </tbody> </table>	貯蔵の注意	主な物品名	▪ フタに通気孔のある容器を使用	メチルエチルケトンパーオキサイド <del>アゾビスイソブチロニトリル</del>	
貯蔵の注意	主な物品名					
▪ フタに通気孔のある容器を使用	メチルエチルケトンパーオキサイド <del>アゾビスイソブチロニトリル</del>					
P212	誤	<p><b>1. アゾビスイソブチロニトリル <math>(C(CH_3)_2CN)_2N_2</math> (AIBN)</b></p> <table border="1"> <tr> <td>貯蔵・取扱い</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 分解すると窒素ガスなどが発生するため、容器は密封しない。フタに通気孔があるものを使用する。</li> <li>▪ 火気及び日光を避け、換気の良い冷暗所で貯蔵する。</li> </ul> </td> </tr> </table>	貯蔵・取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 分解すると窒素ガスなどが発生するため、容器は密封しない。フタに通気孔があるものを使用する。</li> <li>▪ 火気及び日光を避け、換気の良い冷暗所で貯蔵する。</li> </ul>		
	貯蔵・取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 分解すると窒素ガスなどが発生するため、容器は密封しない。フタに通気孔があるものを使用する。</li> <li>▪ 火気及び日光を避け、換気の良い冷暗所で貯蔵する。</li> </ul>				
正	<p><b>1. アゾビスイソブチロニトリル <math>(C(CH_3)_2CN)_2N_2</math> (AIBN)</b></p> <table border="1"> <tr> <td>貯蔵・取扱い</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 分解すると窒素ガス<b>や有毒ガス</b>などが発生するため、容器は<b>密封する</b>。<del>フタに通気孔があるものを使用する。</del></li> <li>▪ 火気及び日光を避け、換気の良い冷暗所で貯蔵する。</li> </ul> </td> </tr> </table>	貯蔵・取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 分解すると窒素ガス<b>や有毒ガス</b>などが発生するため、容器は<b>密封する</b>。<del>フタに通気孔があるものを使用する。</del></li> <li>▪ 火気及び日光を避け、換気の良い冷暗所で貯蔵する。</li> </ul>			
貯蔵・取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 分解すると窒素ガス<b>や有毒ガス</b>などが発生するため、容器は<b>密封する</b>。<del>フタに通気孔があるものを使用する。</del></li> <li>▪ 火気及び日光を避け、換気の良い冷暗所で貯蔵する。</li> </ul>					